

# 千甲忍

ぼくは2年生の時に空手を初めました。初めた切っ掛けは友達が空手をやっていたのがいいと思ったからです。

そして空手を初めました。初めてのことはばかりで辛かったです。そのため何度も空手をやめようともしました。でも10級に進級しました。そして嬉しくて、だんだん空手が好きになりました。そしてたまたま練習をしていくうちに帯も1つ以上上がっていききました。

そして黄帯になり初めて試合に出ました。初めての試合ですごく緊張しながらも試合にのぞきました。結果は2戦負けでした。その時は取組でたいいせといふ気持ちになりました。その後再び試合にのぞきました。

結果は前回と同じで2回戦負けでした。しかし前回のまじたいいせといふ気持ちにはなりません。そして悔しくて涙がたたり出ました。その試合の後本気で勝ちたいと思ったので練習しました。その練習の成果を発揮して次の試合で優勝することができました。そして嬉しかったです。

でもまた目標があります。緑帯以上になることです。

1年以上黄帯は継続して練習を続けた。その結果今審査を受けることができました。結果は合格でした。目標をたっせいできよかったです。

もちろんこれから空手を続け今まで学んだことを中学でもいかにしたい。これから争いにも負けたくない。もっと強くなくて都大会、関東全国で活躍する選手になりたいです。

千甲忍

横山 啓天